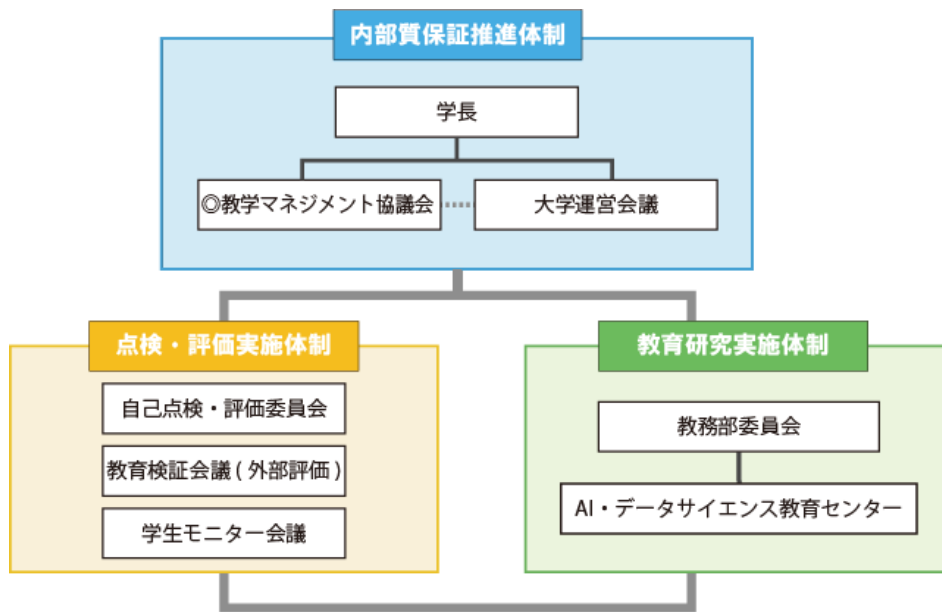


敬愛大学 副専攻「AI・データサイエンス」内部質保証体制

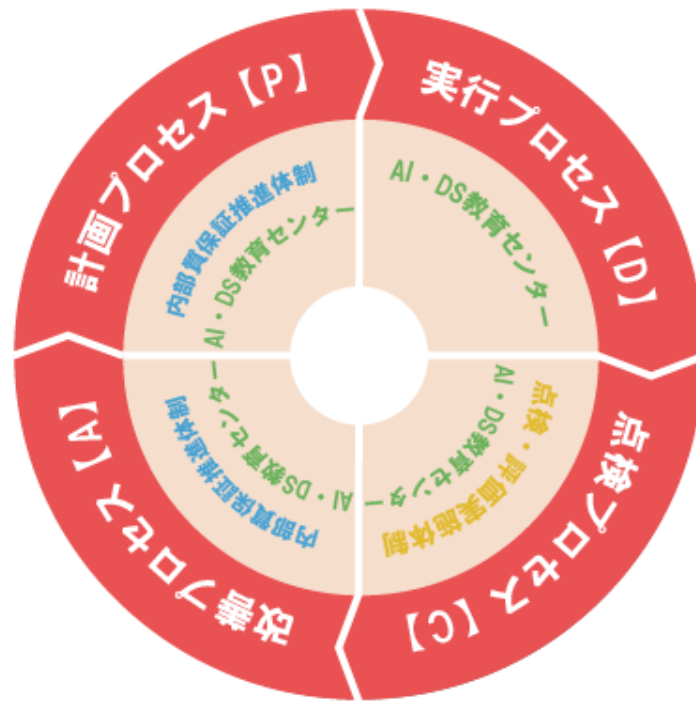
内部質保証体制

- 学長を中心とする内部質保証推進体制を置く。
- 内部質保証の全学的推進は「教学マネジメント協議会」の責任の下行われる。
- 点検・評価実施体制に「自己点検・評価委員会」、「教育検証会議(外部評価)」、「学生モニター会議」を置く。
- 本副専攻の教育研究の実施は、教務部委員会の下、AI・データサイエンス教育センター(AI・DS教育センター)が担う。



PDCA サイクル

プロセス	主な活動内容
計画【P】	毎年の事業計画と5ヵ年のロードマップの策定。目標値の決定(アセスメントポリシー、学修のアウトプット、アウトカム)。タスクの実行計画。
実行【D】	説明会の開催。申し込み受付。履修登録指導。授業の実施と課題提出管理、Q&A対応、成績評価。授業評価アンケートの実施。履修者アンケートの実施。カリキュラムの開発。教材・指導法の研究。
点検【C】	事業計画の進捗状況、目標値の達成状況の確認。タスクの完了確認。学修状況の集計・分析(GPA、単位取得率、資格取得数等)。アンケートの集計・分析。課題抽出。点検・評価実施体制への報告。
改善【A】	次年度方針と事業計画の検討。ロードマップの修正。課題対応策の検討。組織人事の刷新。



2021年3月29日

敬愛大学 自己点検・評価委員会